

南山大学大学院 入学試験問題集

人間文化研究科

キリスト教思想専攻(博士前期課程)

宗教思想専攻(博士後期課程)

2024年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《キリスト教思想専攻（博士前期課程）》

基礎知識に関する筆記試験（神学領域）	1
（哲学領域）	3
（宗教学領域）	4
外国語に関する筆記試験（英語）	5
小論文（哲学領域）	〔社会人入学審査〕 7
（神学領域）	〔国内在住外国人入学審査〕 8
（哲学領域）	〔国内在住外国人入学審査〕 9

《宗教思想専攻（博士後期課程）》

専門領域に関する筆記試験（神学領域）	10
（哲学領域）	11
（宗教学領域）	12
外国語に関する筆記試験（ラテン語）	13
（英語 1）	14
（英語 2）	15
小論文（哲学領域）	〔国内在住外国人入学審査〕 16

(問題 紙)

以下の設問すべてに答えなさい。全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

1. 旧約聖書と新約聖書の関係について説明しなさい。神学的・歴史的な観点から連続性、相違点、成立事情などについて述べること。
2. 「この世界は悪や苦に満ちている。こんな世界を神が作ったはずがなく、神など存在しない」という主張について、(A) この主張の背景にある前提や論理を簡潔に整理したうえで、(B) この主張に反論しなさい。どんな視点からの反論でもよいが、具体的な神学者・思想家の立場や特定の理論にかならず言及すること。
3. 今後あなたが研究したいテーマを説明し、その意義について論じなさい。先行研究の状況やあなた自身のこれまでの研究内容や学問的関心にもふれること。

問題おわり

（問 題 紙）

次の文章は初期キリスト教において三位一体論の教義が成立した過程を論じる文章の一節である。これを読んで下記の問いに答えなさい。各問の解答の分量は定めないが、全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

下記出典の内容を掲載しています。

坂口ふみ『信の構造——キリスト教の愛の教理とそのゆくえ』岩波書店、2008年、190頁。

- 問1 下線部(1)に相当する考え方について、人名や思想内容を例示して説明しなさい。
- 問2 下線部(2)について、筆者はキリスト教の正統派にどのような特徴を見いだしているか、第一段落の内容にもとづいてわかりやすく説明しなさい。
- 問3 下線部(3)について、初期キリスト教ではこの「背理」を説明する様々な教説が現われて論争がおこなわれた。この論争の内容や意義について論じなさい。
- 問4 神秘とそれを語る言葉との関係について、あなた自身の考えを述べなさい。

問題おわり

（問 題 紙）

次の文章を読み下線部に関する後の問に答えよ。

下記出典の内容を掲載しています。

I・ハッキング『言語はなぜ哲学の問題になるのか』伊藤邦武訳，勁草書房，1989年，54–55頁。（原著：Ian Hacking, *Why Does Language Matter to Philosophy?* Cambridge University Press, 1975）

- 問① アリストテレスの論理学に関する著作について知るところを述べよ。
- 問② ジャンセニウス派の恩寵をめぐる主張について説明せよ。
- 問③ チョムスキーの言語理論について知るところを述べよ。
- 問④ マールブランシュの「機会原因論」について簡潔に説明せよ。
- 問⑤ 観念（英 idea, 仏 idée, 独 Idee）について，西洋哲学史上の具体的な人物（あるいは学派）の説をとりあげ，あなた自身の考えも含めて論述せよ。

問題おわり

（問 題 紙）

以下の設問すべてに答えなさい。全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

1. 宗教と身体について、具体的な事例や学説を紹介しながら論じなさい。
2. 次の事項から三つを選んで説明しなさい。選んだ記号を最初に明記すること。
 - (a) 宗教上のタブー
 - (b) 上座部仏教
 - (c) シャリーア
 - (d) 寛容／不寛容
 - (e) 宗教と環境問題
 - (f) オリエンタリズム
3. 今後あなたが研究したいテーマを説明し、その意義について論じなさい。先行研究の状況やあなた自身のこれまでの研究内容や学問的関心にもふれること。

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文を日本語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

出典: Excerpt from *The Malaise of Modernity* copyright (c) 1991 by Charles Taylor.
Reproduced with permission from House of Anasi Press Inc., Toronto. www.houseofanasi.com

問題おわり

(問 題 紙)

次の文章は告解制度の成立について述べたものである。全文を日本語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

出典: Used with permission of University of Chicago Press – Books, from Troubling Confessions : Speaking Guilt in Law and Literature by Peter Brooks, 2020; permission conveyed through Copyright Clearance Center, Inc.

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文を読んで下記の二つの設問に日本語で答えなさい。解答の字数は定めませんが、全体の分量が解答紙2枚におさまるように書くこと。

下記出典の内容を掲載しています。

（出典 Alasdair MacIntyre, *After Virtue: A Study in Moral Theory*, Second Edition, University of Notre Dame Press, 1984, pp. 110-111.）

- 問1 英文の内容にもとづいて筆者の主張を要約しなさい。
- 問2 哲学史を研究する方法と意義について、あなた自身の考えを具体的事例を示して述べなさい。上の文章に言及しなくてもよい。

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文は教父と古代ギリシャの学問の関係について述べた文章の一部である。これを読んで二つの問いに日本語で答えなさい。解答の字数は定めないが、全体の分量が解答紙2枚におさまるように書くこと。

- 【1】英文の内容をわかりやすく要約しなさい。（テルトゥリアヌスとクレメンスの対比に着目すること。）
- 【2】キリスト教思想と古代の学問の関係について具体例をあげて論じなさい。この英文の内容に直接関係しない内容でもよい。

下記出典の内容を掲載しています。

出典 Richard E. Rubenstein, *Aristotle's Children: How Christians, Muslims, and Jews Rediscovered Ancient Wisdom and Illuminated the Middle Ages*, Harcourt, 2003, pp. 50–51.

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文を読んで下記の二つの設問に日本語で答えなさい。解答の字数は定めませんが、全体の分量が解答紙2枚におさまるように書くこと。

下記出典の内容を掲載しています。

（出典 Alasdair MacIntyre, *After Virtue: A Study in Moral Theory*, Second Edition, University of Notre Dame Press, 1984, pp. 110-111.）

- 問1 英文の内容にもとづいて筆者の主張を要約しなさい。
- 問2 哲学史を研究する方法と意義について、あなた自身の考えを具体的事例を示して述べなさい。上の文章に言及しなくてもよい。

問題おわり

（問 題 紙）

以下の設問すべてに答えなさい。全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

1. キリスト教における「無からの創造」について説明しなさい。
2. 次の事項から三つを選んで説明しなさい。選んだ記号を最初に明記すること。
 - (a) 知恵文学
 - (b) パウロの宣教旅行
 - (c) *fides quaerens intellectum*
 - (d) トリエント公会議
 - (e) 告解（ゆるしの秘跡）
 - (f) プロセス神学
3. 今後あなたが研究したいテーマを説明し、その意義について論じなさい。先行研究の状況やあなた自身のこれまでの研究内容や学問的関心にもふれること。

問題おわり

（問 題 紙）

以下の設問すべてに答えなさい。全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

1. 哲学と他の学問分野の関係について、あなたの考えを述べなさい。この主題に関して、たとえば、思想史上の展開に着目したり、現代社会がかかえる諸問題の解決に着目したりすることができるが、どんな着眼点から論じてもよい。
2. 次の事項から三つを選んで説明しなさい。選んだ記号を最初に明記すること。
 - (a) 洞窟の比喻
 - (b) ストア主義
 - (c) species intelligibilis
 - (d) 良心
 - (e) アリストテレス『形而上学』
 - (f) デカルト『情念論』
3. 今後あなたが研究したいテーマを説明し、その意義について論じなさい。先行研究の状況やあなた自身のこれまでの研究内容や学問的関心にもふれること。

問題おわり

（問 題 紙）

以下の設問すべてに答えなさい。全体として解答紙3枚におさまる分量で書くこと。

1. 宗教と身体について、具体的な事例や学説を紹介しながら論じなさい。
2. 次の事項から三つを選んで説明しなさい。選んだ記号を最初に明記すること。
 - (a) 宗教上のタブー
 - (b) 上座部仏教
 - (c) シャリーア
 - (d) 寛容／不寛容
 - (e) 宗教と環境問題
 - (f) オリエンタリズム
3. 今後あなたが研究したいテーマを説明し、その意義について論じなさい。先行研究の状況やあなた自身のこれまでの研究内容や学問的関心にもふれること。

問題おわり

（問 題 紙）

次の文はアウグスティヌス『再考録』の一節（*Retractationes*, II, 43）で、『神の国』（*De civitate dei*）を執筆した背景を回想している箇所である。全文を日本語に訳しなさい。

上記出典の内容を掲載しています。

注 * Interea（そのあいだに）は前章の内容を受けている。

** zelo domus dei 「神の家への熱情によって」。「詩篇」からの引用。

問題おわり

(問題紙)

次の英文の全体を日本語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

〔出典〕 Thomas J. Keeline, *The Reception of Cicero in the Early Roman Empire*,
Cambridge University Press, 2018, p. 196.

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文の全体を日本語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

出典: Used with permission of University of California Press – Books, from The Culture of Unbelief: Studies and Proceedings from the First International Symposium on Belief Held at Rome, March 22–27, 1969 by Rocco Caporale, 2018; permission conveyed through Copyright Clearance Center, Inc.

問題おわり

（問 題 紙）

次の英文を読んで下記の二つの設問に日本語で答えなさい。解答の字数は定めませんが、全体の分量が解答紙2枚におさまるように書くこと。

下記出典の内容を掲載しています。

（出典 Alasdair MacIntyre, *After Virtue: A Study in Moral Theory*, Second Edition, University of Notre Dame Press, 1984, pp. 110-111.）

- 問1 英文の内容にもとづいて筆者の主張を要約しなさい。
- 問2 哲学史を研究する方法と意義について、あなた自身の考えを具体的事例を示して述べなさい。上の文章に言及しなくてもよい。

問題おわり

発行：南山大学入試課

名古屋市昭和区山里町18番地

Phone : (052)832-3119

F a x : (052)832-3592

E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

URL : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>